



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

J R東日本労働組合
発責 教育・広報部
2020年3月2日 No.176

2020春闘の取り組みの一つ 「春闘総決起集会」を中止としました

東日本ユニオンは2月29日に「2020春闘に勝利しよう！」発しました。

現在の情勢下で活動が制限される中においても東日本ユニオンは、2020春闘を組合員と共に最後まで闘い抜くことができる英知と行動力があることを組織内外に、そして経営側に伝え広めることを通じて、春闘要求満額を勝ちとろう！これから団体交渉も山場を迎える2020春闘に対し、東日本ユニオンは要求満額獲得を堂々と主張し、東日本ユニオンだからこそできる運動を職場から創造的に取り組んで行くこととします。

2020春闘に勝利しよう！

2020春闘勝利にむけて奮闘されている組合員みなさんに、あらためて敬意を表します。

今、新型コロナウイルスの猛威は私たちの想像を遥かに超えてひろがり、社会や市民生活にも大きな影響を与えています。2月25日に政府が出した基本方針では「ここ1~2週間を瀬戸際」とし、各種イベントの自粛要請が出されました。さらに3月2日から全国の小中学校と高校などの臨時休校を要請するなど、日常生活にまで影響を及ぼす事態となっています。また、日増しにJR労働者への感染拡大や感染の疑いも報告されるなど、いつ私たち自身が感染してもおかしくない状況となっています。このような情勢に鑑みて新たな運動を展開する判断をしました。

私たち東日本ユニオンは、労働組合の立場からJR東日本で働く社員とその家族を守ることを第一義に、新型コロナウイルス対策等に対してタイムリーに対応しています。会社に対しては1月から現場対応の説明を求めてきたほか、申第22号で「緊急申し入れ」を行っています。各地方本部とも連携をはかり、今後とも引き続き、現場労働者視点からの要求・提言を含めて、都度、組合員のみならずと正しい情報を共有しながら進めていきます。

現在、組織の総力をあげて取り組んでいる2020春闘においても、新型コロナウイルスによる影響を避けることはできないと判断し「2020春闘総決起集会」の開催については苦渋の判断をしました。新型コロナウイルス感染の猛威は、現在、拡大の一途を辿っています。これまで、日々の情勢が変化の中で「地方委員会」の開催日程やあり方を再検討するなど、対応を進めています。あらためて、中央本部の方針に丸となって応えていただいた組合員みなさんと各級機関の役員みなさんに感謝を申し上げます。

私たち東日本ユニオンは結成から今日までの7年間、組合員とともに幾多の困難を一緒に乗り越えてきました。これから2020春闘のヤマ場を迎えます。今後も組合活動の制限が求められるなど、厳しい条件が続くことが予想されますが、私たち東日本ユニオンは「あきらめ」とは無縁の労働組合です！

組合員一人ひとりの英知を結集し、出し合って「今できる」取り組みを創造し実践しましょう。

すべての組合員みなさん！ご家族みなさん！

私たち東日本ユニオンは、結集する組合員と家族の健康と幸せを守ることを第一に、そして労働条件の向上のために取り組みます。

「2020春闘総決起集会」の圧倒的成功にむけた取り組みでつくりだした「組織力」に自信をもって、今できる闘いを進めていこうではありませんか。今日まで築き上げてきた東日本ユニオンの組織力で、2020春闘の勝利を掴みとりましょう。

2020年2月29日
JR東日本労働組合
中央執行委員長 藤本 圭一

東日本ユニオンでつちかってきた団結力をもって 要求満額獲得に向け全組合員で闘おう！